

# I 類

# 土木造園(造園)専門問題

令和元年5月施行 特別区職員 I類採用試験

指示があるまで開いてはいけません。

## 注 意

- 1 問題は、〔問題1〕から〔問題6〕まで6題あり、このうち4題を任意に選択して解答してください。4題を超えて解答した場合は、〔問題1〕以降解答数が4に達したところで採点を終了し、4を超えた分については採点しないので、注意してください。
- 2 解答は解答用紙に記入してください。問題に記入しても採点しません。
- 3 解答時間は1時間30分です。
- 4 問題の内容に関する質問には、一切お答えしません。
- 5 問題は持ち帰ってください。

特別区人事委員会

## 〔土木造園(造園) 問題1〕

次の問(1)、(2)に答えよ。

- (1) 次の文は、飛鳥時代の庭園に関する記述であるが、文中の空所A～Dに該当する語を解答欄に記入せよ。

□ A □には、推古天皇の時代に、百済からの渡来人といわれる□ B □が、□ C □や呉橋をつくったことや、島の大臣と呼ばれた□ D □の庭園が飛鳥川のほとりにつくられたことが記されている。

- (2) 無鄰庵庭園について、作庭された時代、所在、作庭家を挙げて説明せよ。

## 〔土木造園(造園) 問題2〕

次の問(1)～(3)に答えよ。

(1) 次の①～④は、公園緑地制度に関する記述であるが、文中の空所A～Dに該当する語又は数値を解答欄に記入せよ。

- ① 太政官布達に基づき、古くからの景勝地、旧跡等が公園として選定され、東京では 、芝、浅草、深川、飛鳥山の5公園が開設された。
- ② 東京市区改正条例により、49公園の計画が決定し、本多静六の設計案が採用された我が国初の洋風公園である  が開設された。
- ③ 帝都復興計画では、防火や避難場所として特に公園が重視され、震災復興公園として、東京では、隅田、浜町、錦糸の3つの大公園と、小学校に隣接して配置される  箇所の小公園が都市計画決定した。
- ④ 東京緑地計画協議会が東京緑地計画を策定し、景園地や行楽道路、大公園のほか、都市の無限の膨張を防ぐための  が計画された。

(2) 次の①、②は、都市緑地法に関する記述であるが、文中の空所ア～ウに該当する語を解答欄に記入せよ。

- ① 緑地とは、樹林地、草地、水辺地、岩石地若しくはその状況がこれらに類する土地 ( であるものを含む。) で、良好な自然的環境を形成しているものをいう。
- ② 緑地の保全及び緑化の推進に関する基本計画(緑の基本計画)では、地方公共団体が設置する都市公園の  及び  の方針に関する事項等を定めるものとされている。

(3) ヒートアイランド現象に関する次の①、②について答えよ。

- ① 植物への影響を述べよ。
- ② 都市緑地によるヒートアイランド現象の緩和機能を述べよ。

## 〔土木造園(造園) 問題 4〕

次の問(1)～(3)に答えよ。

- (1) 次の文は、土壤硬度の測定に関する記述であるが、文中の空所ア～オに該当する語又は数値を下の語又は数値群から1つずつ選び、その記号を解答欄に記入せよ。

土壤硬度の測定には  土壤硬度計や  土壤貫入計などが用いられる。土壤表面又は断面の調査では  土壤硬度計が用いられ、土壤硬度を mm で示す。その値が  mm 以上になると、根の伸長が阻害されるといわれている。 土壤貫入計は、土壤硬度を垂直方向に連続的に測定することが可能であり、 kg の落錘(ランマー)を 50cm の高さから落下させたときの一回当たりの貫入深さを、軟らか度として cm/drop で示す。その値が  cm/drop 以下で根の伸長が困難であるとされる。

<語又は数値群>

A スウェーデン式    B 長谷川式    C 山中式    D 0.7    E 1.5  
F 2    G 4    H 11    I 27

- (2) 次の①、②は、施肥に関する記述であるが、文中の空所 A～E に該当する語を解答欄に記入せよ。

- ① 肥料の3要素として、、、 が挙げられる。 は花つきや結実に効果があり、 は植物のタンパク質や葉緑素をつくる。 は根の発育の促進や病害などに対する抵抗力を高める役割がある。
- ② 施肥は、その目的、時期の違いから  と  に大別される。植物の植栽に先立ってあらかじめ土壤に加えておく肥料を  といい、生育期間中に与える肥料を  という。

- (3) 土壤の三相について、それぞれの役割を含めて説明せよ。

## 〔土木造園(造園) 問題5〕

次の問(1)、(2)に答えよ。

(1) 次の①～③は、樹木の生態特性に関する記述であるが、文中の空所A～Cに該当する語を解答欄に記入せよ。

- ① 植物が弱光条件の中で生存・成長する能力のことを  といい、遷移における種の交代に大きな役割を果たしている。
- ②  は、幼木の  が高く、日本では極相の優占種になりやすい。
- ③ 光合成速度と呼吸速度とが等しくなるときの光の強さを  という。

(2) 生物多様性地域戦略について説明せよ。

## 〔土木造園(造園) 問題6〕

次の問(1)～(3)に答えよ。

(1) 次の①～④は、植物の害虫に関する記述であるが、文中の空所ア～エに該当する語を下の語群から1つずつ選び、その記号を解答欄に記入せよ。

- ①  は、植物の汁液を吸い、衰弱、枯死させる。大部分のものは、ろう状の被覆物で覆われている。すす病を誘発する。
- ②  は、植物の先端の柔らかい部分の芽、花芽、新葉に群生し、汁液を吸い、生育を妨げる。雌だけで単為生殖も行う。ウイルス病を媒介する。
- ③  は、幼虫はテッポウムシと呼ばれ、樹皮下や材部を、成虫は芽を食害する。食害された植物は、枯死するか、成長が著しく阻害される。
- ④  は、成虫は芽、新葉、花を食害する。幼虫は土中に生息して根を食害し、苗木を枯らす。

<語群>

- A アブラムシ類      B カイガラムシ類      C カミキリムシ類      D キクイムシ類  
E キジラミ類      F コガネムシ類

(2) 植物の病原体の伝搬方法を3つ挙げよ。

(3) 剪定の技法に関する次の①～③について説明せよ。

- ① 枝抜き
- ② 切返し
- ③ 切詰め